



smart.kipa.org

# SMART5

特許分析評価システム





## 知識財産のナンバーワンパートナー

韓国発明振興会は、大韓民国特許庁傘下の公共機関であって、1973年に設立して以来、大韓民国における最初で且つ先導的な知識財産専門機関として、大韓民国の知識財産の価値を高めて参りました。

[www.kipa.org](http://www.kipa.org)



## 沿革



1973

韓国特許協会に  
設立



1995

韓国発明振興会が  
スタート



2001

技術評価機関に  
指定  
(産業通商資源部)



2002

技術取引機関に  
指定  
(産業通商資源部)



2003

韓国知識財産  
センター(KIPS)を  
開館



2007

公共機関に  
指定

# 主要な業務



## IPビジネス

### ① 知識財産金融

特許価値評価のサポートから回収サポート機構による瑕疵担保IPの買入れまで、IP金融の最初から最後までを総合的に管理

### ② 知識財産取引

知識財産取引プラットフォーム(www.ipmarket.co.kr)、特許取引専門官などを通じて、需要者と供給者とを連結してIPを適材適所に配分

### ③ 知識財産の創出

全国25か所地域の知識財産センターを基盤として、IPナレ、IPディディムドル(踏み台)、グローバルIPスター企業の育成など、様々なサポート事業を運営



## IP人材の養成

### ① 小・中・高における発明教育

全国の小・中・高を基盤とした約200か所の発明教育センターを運営することで、様々な発明教育を提供

### ② 青少年発明大会

大韓民国学生発明の展示会、大韓民国学生創意力のチャンピオン大会など、青少年発明の力量養成のために、発明大会を開催及び運営

### ③ 知識財産実務の人材養成

知識財産能力試験(IPAT)などによる実務型IP人材の養成及びIP Campusなどによる一般人対象のIP全分野に関する教育

### ④ 知識財産のオンライン教育

IP academy(www.ipacademy.net)を通じて、全国民対象のIP教育を無料で提供



## IP文化の育成

### ① 韓国内外の発明文化の造成

発明の日記念式、大韓民国知識財産大典を運営することでによる優秀発明品の広報、発明文化の拡散

### ② グローバル知識財産の韓流拡散

IPパノラマ、発明王POROROなどによりIP韓流文化を拡散し、適正な技術補給を通じた開発途上国へのサポートにより、グローバル知財権の先導機関としての役割



2010

特許分析評価システム(SMART)を市販



2014

知識財産評価センターを開所



2015

知識財産仲介所を開所



2017

知識財産サイバー教育院を設立



2018

知識財産能力試験(IPAT)国家公認認証を取得



2020

IP回収サポート機構のスタート

# SMART5

(System to Measure, Analyze and Rate patent Technology)

オンライン([smart.kipa.org](http://smart.kipa.org))で容易で迅速かつ簡便にIP5特許を評価できるシステム

## 如何に?



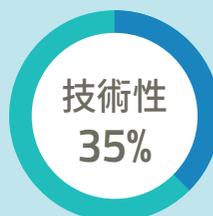
特許明細書及び行政情報などにより照会可能な情報を数値化して、客観化されたデータにより評価

## 評価モデルの構築の流れ

### 評価指標を確定



第三者との特許紛争において独占排他的な地位を維持できる程度



技術動向と符合するか、或いは先導する程度



ビジネスに活用される程度及び活用可能性

### 評価要素条件



数値化することで測定可能な情報



誰もが真に認める情報



評価対象の全ての特許が有し得る情報

### 評価要素の確定

国家別の特許制度を考慮の上、評価要素を確定



日本  
36個



韓国  
32個



米国  
29個



ヨーロッパ  
25個



中国  
27個

# 特許評価モデリング



## 日本、米国、ヨーロッパ特許評価モデル：多重化回帰分析統計技法

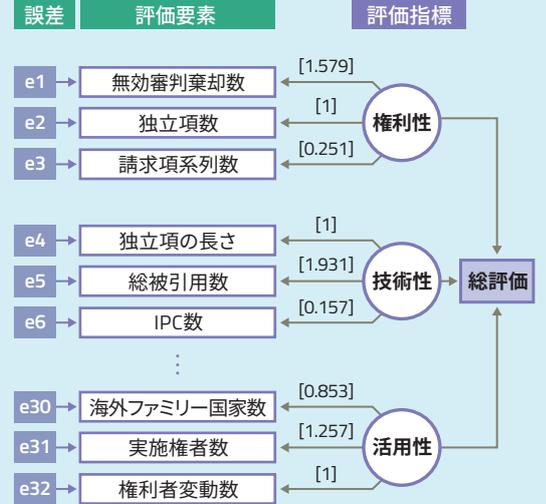
- 3つの評価指標を従属変数に置き、独立変数間の関係を分析する場合
- 多重回帰分析は、K個の独立変数があるとき、下記の評価モデルに対する有意性確認可能
 
$$Y = \beta_0 + \beta_1 X_1 + \beta_2 X_2 \dots + \beta_K X_K + \epsilon$$
- 多重回帰分析モデルは、学習セットで与えられたX、Y集合を用いて、最適の独立変数係数βセット及び誤差εを生成
- これを用いて、実際評価で与えられた独立変数X(すなわち、評価要素集合)に対する結果Y(すなわち、評価結果)を生成

### 評価モデル例(権利性評価)

$$\text{権利性}(Y) = 0.251 + 0.3548x(\text{独立項数}) + 0.7958x(\text{請求項系列数}) + \dots + 0.8579x(\text{海外ファミリー国家数}) + \epsilon$$

\*上記モデルは、任意に構成した仮想モデルです。

## 韓国、中国特許評価モデル：構造方程式統計技法



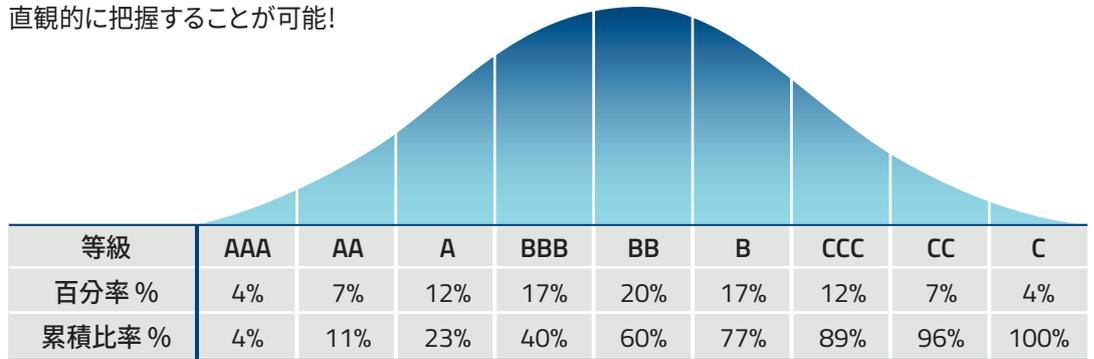
\*上記モデルは、任意に構成した仮想モデルです。

“ソウル大 学校統計研究所を通じて、80%以上の信頼度が認められたSMART5!”

# 評価等級



スターナイン尺度を通じて9等級に相対評価することで、自らの特許がどこに位置しているかを直観的に把握することが可能!



# 技術分類



WIPO 4大技術分類により評価群を分類



# SMART5 評価報告書の例示



評価日 | 2023-06-02

## 日本特許評価報告書(要約)

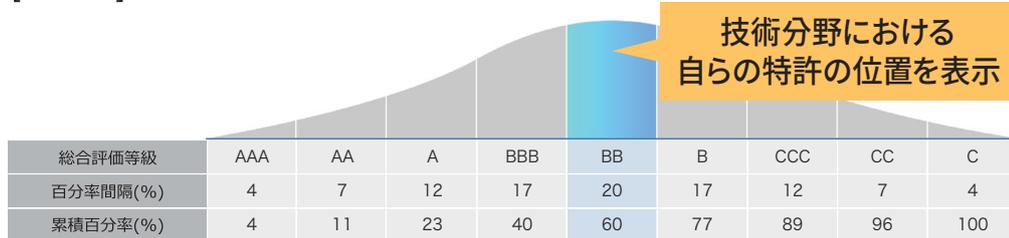
### 【総評】

特許第 6707612号、「重回帰モデルを活用した特許評価モデル構築方法およびこれを利用した特許評価方法とシステム」は「電気/電子/IT」技術分野特許のうち総合評価等級がBB等級(上位41.9%水準)に評価されています。権利性指標の場合、評価対象特許は該当技術分野の第30の特許紛争で独占排他的地位を維持できる程度が高いレベルであることがあります。技術性指標の場合、評価対象特許は該当技術分野の技術動向と相応しいか先導する程度がやや低いレベルであることがあります。活用性指標の場合、評価対象特許はビジネスに活用される程度及び活用可能性がやや高いレベルであることがあります。

BB

総合等級

### 【等級分布】



※ 現在登録された同一技術分野全体の特許に対して、上記の表に提示された百分率によって評価等級が与えられます。

### 【評価指標等級】

評価指標	権利性	技術性	活用性
等級	A	B	BBB

## 評価対象特許情報

登録番号   出願番号	6707612   2018220746
技術分野	電気/電子/IT
発明の名称	重回帰モデルを活用した特許評価モデル構築方法およびこれを利用した特許評価方法とシステム
出願人	コリア インベンション プロモーション アソシエーション
出願日   登録日   満了予定日	2018-11-26   2020-05-22   2038-11-26

## ご注意事項

- \* 本報告書の評価等級は特許庁など特許情報の供給機関から提供された客観的な情報を基に国内外における特許専門家らの検証を繰り返し、確定された評価要素を基に構造方程式や多重重回帰分析の評価モデルによって算出されたものです。
- \* 本報告書は効率的な特許管理のための参考用で活用できませんが、実際の市場価値、ロイヤリティ、無効及び侵害可否などに対する公式的な立証資料と使用されることに対して特許庁と韓国発明振興会は一切の保証や責任を負いかねます。
- \* 本報告書は韓国発明振興会の著作物として全ての著作権は韓国発明振興会にあって、韓国発明振興会の同意なく本報告書を無断で配布、複製、引用、変形、転載などを行うことはできません。

## WIPO 4大 技術分類

- 電気/電子/IT
- 装置
- 機械
- 化学

KIPA

SMART5

“ IP5の登録特許1,200万件を容易にかつ迅速に評価した上で、  
わずか1分で評価報告書まで! ”

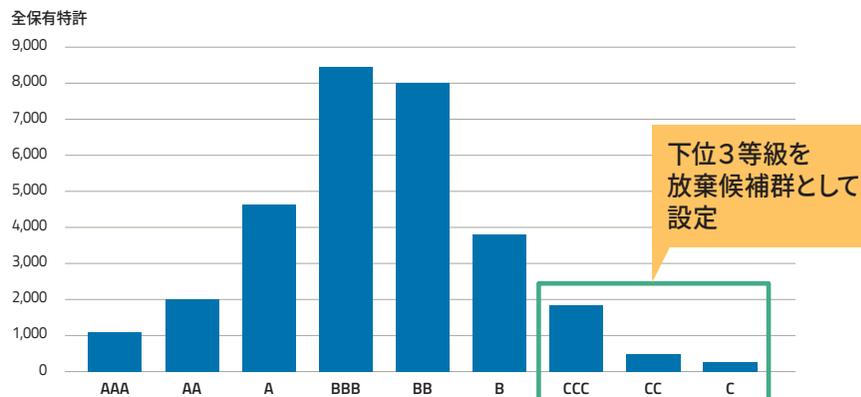
# SMART5 活用事例



## 1 保有特許の管理

- 特許年金の節減のために、保有特許の放棄が決定した際の参考資料
- 保有特許が数百件以上の場合SMART5を活用すると、一度に最大500件まで評価できるので、時間及びコストの節減が可能

【例示】



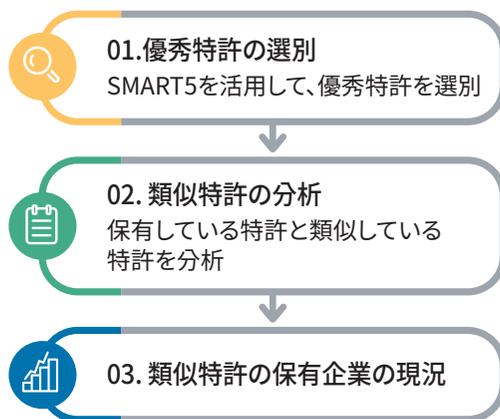
## 2 IP金融

**知識財産優待保証**：SMART5の等級と連携した保証機関の保証商品

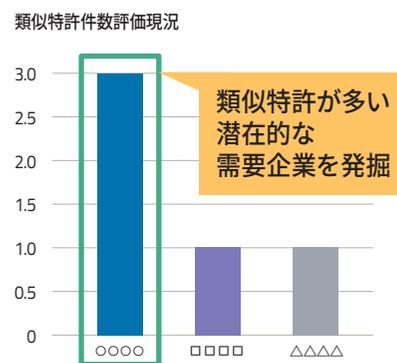
**KDIT 信用保証基金**：SMART5 B等級以上 / 特許1件当たり最大2億ウォン / 企業当たり最大10億ウォンまで保証

## 3 技術移転

SMART5の類似特許の分析機能を活用して、潜在的な需要企業を発掘



【例示】



# SMART5 ヒストリー



**2022** 日本特許の評価サービス及びSMART5を市販

**2021** 中国特許の評価サービスを市販

**2018** 韓国、米国、ヨーロッパ特許の新規評価モデルを導入

**2016** ヨーロッパ特許の評価サービスを市販

**2014** 特許評価情報金融と連携したAPIを開発

**2013** 米国特許の評価サービス及び特許分析評価システム(SMART3)を市販  
SMART5と連携した信用保証基金の知識財産優待保証を市販

**2011** 分析サービスを市販

**2010** 特許自動評価システム(SMART)を市販



smart.kipa.org

特許、  
これからは登録よりも  
管理がさらに重要な時代



24時間いつでも  
オンライン上で容易に且つ  
迅速に特許等級評価



TEL 82-2-3459-2805



E-mail smart@kipa.org

日本のマーケティング協力企業



admin@ipactory.com



leesangho5557@gmail.com